

鉄鋼業における低濃度P C B使用中汚染機器の 処理の進捗について

2025年10月
一般社団法人 日本鉄鋼連盟

低濃度PCB廃棄物処理期限(2027年3月末)までの処理イメージ

対象物		2017年 (推定数量※1)	2022年 (推定数量※1)	2024年 (推定数量※1)	2025	2026	2027年3月末※2 (推定数量※1)
使用中機器	非封じ切り機器	51,946台 <312kg>	14,506台 <167kg>	7,321台<57kg>			5,500台 <27kg>
	50ppm超	19,460台 <261kg>	333台 <103kg>	204台<22kg>	2027年3月末までに処理		0台 <0kg>
	0.5ppm超～50ppm以下		11,655台 <61kg>	5,896台<32kg>			4,500台 <25kg>
	変圧器		5,286台 <55kg>	4,628台<28kg>	廃棄物となり次第、 速やかに処理		3,600台 <22kg>
	リアクトル		529台 <4kg>	467台<3kg>		300台 <2kg>	
	その他(変成器・放電コイル・遮断機等)		5,840台 <2kg>	801台<1kg>		500台 <1kg>	
	未測定（継続的に測定中）	32,486台(9,843台) <51kg>	2,518台(763台) <4kg>	1,221台(370台) <2kg>	廃棄物となり次第、 速やかに処理 (50ppm超が判明したものは期限までに処理)		1000台(310台) <2kg>
	変圧器		1,015台(308台) <3kg>	638台(193台) <2kg>		500台(160台) <2kg>	
	リアクトル		133台(40台) <0.3kg>	108台(33台) <0.3kg>		100台(30台) <0.2kg>	
	その他(変成器・放電コイル・遮断機等)		1,370台(415台) <0.6kg>	475台(144台) <0.1kg>		400台(110台) <0.1kg>	
	封じ切り機器						
	コンデンサー（盤外設置）	3,383台	2,821台	2,961台	廃棄物となり次第、 判定。 該当品は速やかに処理		2,500台
	コンデンサー等が内蔵された装置	不明	29,270装置以上	62,343装置		60,600装置	
	その他(避雷器・ブッシング等)	不明	4,881台	4,767台		4,000台	
	採油孔のない変圧器・リアクトル等	不明	2,330台	2,673台		2,200台	
保管中の低濃度PCB廃棄物		2,973台 <36kg>	2027年3月末までに処理				0台 <0kg>

上記は日本鉄鋼連盟メーカー会員および普通鋼電炉工業会全会員のアンケート調査結果をもとに整理(一部、当連盟加盟の主要高炉メーカーに追加調査を行い必要なデータを追加)。
 ※1: ()内の台数は汚染率[30.3%(原因究明WG+GND基金のデータを集計した値。平成29年度第2回低濃度PCB検討会・環境省資料より引用)]を適用した推定の低濃度PCB機器数。
 < >内は含有PCB量(機器ごとの濃度、油量ほかのデータから推定し算出)。
 ※2: 2027年3月末の数量は、機種別の使用年数分布から、それぞれワイブル関数で近似をして、機種別の廃棄年を見積り。また、2027年3月末の未測定欄の数量は、未測定の数量ではなく、2024年に未測定であった機器の内、残存する見込みの数量。
 ※3: 各数量は四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

低濃度PCB汚染油量・含有PCB量の処理推移と今後の取り組み

項目 \ 年度	2012年※2	2017年	2022年※2	2024年※2	2025年 (見込み)	2027年3月末 (見込み)
汚染油量(kL)※1	18,508	15,450	9,391	7,429	6,600	5,300
含有PCB量(kg)※1	378	348	171	62	43	27

※1 油量の太宗を占める変圧器などの非封じ切り機器の値。

※2 2012～2016年度までの処理油量、2022年度、2024年度の保管中の油量は鉄連全体の調査がないため、規模の大きい鉄鋼主要2社の調査データを加算して推計。

- ・これまでの取り組み（分析調査・計画的な処理、厳格な管理）の結果、2012年度時点で保有していた機器に含有していたPCB量は378kg以上あったが、2024年度時点で62kgまで処理。2027年3月末には27kg程度まで処理が進む見込み（2012年比で約9割減）。
- ・引き続き、現在の取り組みを推し進めるとともに、可能な限り低濃度PCB機器を優先的に処理を進めることで、残るPCBの早期の処理完了を目指す。